

あいポートNews

No.30

令和元年9月発行 (公社) 被害者サポートセンターあいち

清涼飲料の購入で身近にできる支援



会社や学校に設置されている既存の自動販売機を寄付型に変えて被害者支援ができます。

販売手数料の一部が当センターに寄付され、犯罪被害に遭われた方やそのご家族への支援に充てられます。なお、自動販売機の設置においてご負担いただく費用はございませんので、ぜひご検討ください。新規設置でのご協力いただける企業・団体等も募集しております。

詳しくは、被害者サポートセンターあいち事務局
☎052-232-7834 までおたずねください。



●被害者支援自動販売機 現在の設置場所

和合温泉湯楽、豊田東海警備(株)、(株)ウェルオン、昭和自動車学校、安城自動車学校、三竹生コンクリート(株)、中野工業(株)

●協力自販機業者(敬称略)

(株)ジャパンビバレッジホールディングス、(株)アドミック、(株)PSビバレッジ、サンポッカサービス(株)、ココ-Colaボトラーズジャパン(株)、マルセン商事(株)

寄付をしてくださった団体様

〈敬称略 平成31年3月から令和元年8月まで〉
一般財団法人豊島福祉基金、愛知県警察本部警備部職員一同、愛知県警察本部交通部職員一同、愛知県警察本部機動隊員一同、一般社団法人岡崎青年会議所、愛知県遊技業協同組合、東警友会、緑保護区保護司会、大興運輸株式会社、株式会社NATION、東海旅客鉄道株式会社

募金箱を置かせてください

現在、県下全警察署や企業、病院、店舗の受付などに置かせていただいています。設置のご協力をお待ちしております。



手作りストラップいただきました

昨年、名古屋市北区在住のO・M様より手作りストラップを寄贈していただいています。募金にご協力して頂いた方々にお渡ししています。



2018年4月1日(日)開設

犯罪被害者等電話相談

全国共通ナビダイヤル(通話料がかかります)

0570-783-554 秘密厳守

受付時間/7:30~22:00(12/29~1/3までを除く)

全国の被害者支援センター相談窓口と連携して支援を行います。被害者支援センターの開設時間内は、お住いのエリアの被害者支援センターにつながります。

ある支援員さんより

長く支援活動を続けていくために

私は、研修や支援活動を通じて、社会の残酷で理不尽な面、やり場のない憤りを知り、「いかに自分が限られた社会の中で生き、狭い視野を持って生活していたのか」ということを痛感しました。今でも、支援現場で被害者の方々が置かれている辛い状況を目の当たりにすると、身体が動かず、言葉が出ないことがあり、自分の不甲斐なさ、無力感を感じてしまいます。少しでも知識を増やして、自分の強みにしたいという思いから、様々な研修を受講したり、資格の勉強をしたりもしてきました。それでも乗り越えられないことがたくさんあり、「様々なボランティア活動があるなかで、私はなぜ被害者支援を選んだのだろうか?なぜ続けているのだろうか?」とわからなくなることもあります。

しかし、「なぜ続けているのだろうか」という視点ではなく、「なぜ続けて来られたのだろうか」という視点で考えてみると、納得できることがあります。それは、被害者の方々が、生きるためのエネルギーや、日常のちょっとしたことに喜びを感じられる気持ちを取り戻す過程に瞬時でも立ち会えることが、私の生きる力になっているからです。また、センターでは、様々な背景、経験を持つ支援活動員さんに出会えるので、支援や会話を通じて視野を広げることができます。色々な支援活動員の方々に教えて頂く様々な視点や情報は、支援だけでなく、私の生活や仕事においても参考になっています。センターは、私にとって自己成長ができる大切な場所でもあります。

支援活動員 T.A

総会・理事会の開催

平成31年3月4日の臨時総会において令和元年度事業計画と収支予算が承認されました。6月10日の定時社員総会では、平成30年度事業報告、決算報告、理事選任のすべてが承認されました。また、犯罪被害者支援員優良者の表彰を行いました。



定時社員総会



定時社員総会



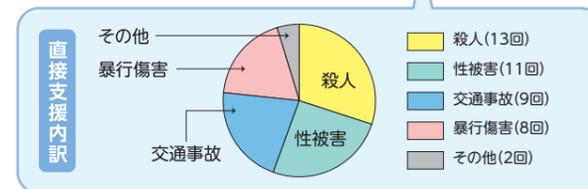
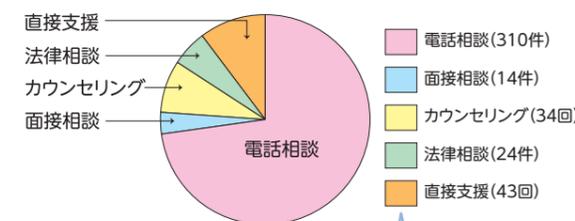
会長(右)から表彰状を授与される前島支援活動員(左)

平成31年(令和元年)度 予算		
科目	予算額	
収入の部	事業活動収入	26,275,000
	会費	10,090,000
	助成金等	14,693,000
	寄付金	1,488,000
	雑収入	4,000
収入計	26,275,000	
支出の部	事業活動支出	27,552,000
	相談支援事業費	8,312,000
	養成研修事業費	5,945,000
	調査研究事業費	3,163,000
	広報啓発事業費	4,102,000
	管理費	6,030,000
支出計	27,552,000	

平成30年度 決算		
科目	決算額	
収入の部	事業活動収入	17,880,473
	会費	10,120,000
	助成金等	5,219,000
	寄付金	2,537,298
	雑収入	4,175
収入計	17,880,473	
支出の部	事業活動支出	20,203,999
	相談支援事業費	6,054,132
	養成研修事業費	442,800
	調査研究事業費	1,339,045
	広報啓発事業費	5,251,143
	管理費	7,116,879
支出計	20,203,999	
当期収支差額	△ 2,323,526	

役員名簿(令和元年8月現在)		
役職	氏名	職業等
理事(会長)	田中清隆	弁護士
理事(副会長)	細川秀一	医療法人細川外科クリニック院長
	佐藤俊之	トヨタ自動車株式会社総務部総務室担当部長
理事	青木宏允	ミツカングループ 本社アドバイザー
	雑賀正浩	弁護士
	梅田重則	豊田東海警備株式会社 代表取締役
	岩井恭利	株式会社シー・アイ・シー 顧問
	豊島半七	一宮商工会議所会頭
	宇田幸生	弁護士
	中西和紀	愛知県臨床心理士会 会長
	長谷川桂子	弁護士
	山岡輝久	株式会社豊田自動織機 参事
	杉岡正典	愛知県臨床心理士会 理事
小島きぬ子	サポートセンターあいち支援活動委員長	
監事	宮尾紘司	公認会計士
	住田正夫	弁護士

●平成30年度事業報告概要(相談・直接支援)



●性犯罪被害者対応拠点「ハートフルステーション・あいち」

・電話相談(65件)・面接相談(7件)

●支援活動員養成事業

センター内における自主研修会29回実施
全国フォーラム、全国研修会、東海北陸ブロック質の向上研修会参加など

●調査研究事業

名古屋市職員研修講座(名古屋市受託事業)
犯罪被害者等支援講座(入門・ステップアップ講座、名古屋市受託事業)

●広報啓発活動

各種機関、団体、自助グループ等と共働し、被害者支援に関する広報活動を行いました。



「いのちあふれるIN岡崎」
NPO法人犯罪被害当事者ネットワーク緒あしすの支援



「女性安全フォーラム」愛知県警との連携



「あいポートNews」発行所 公益社団法人 被害者サポートセンターあいち
〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目14番21号 TEL: 052-232-7834 FAX: 052-232-7835

<http://www.higai7830.or.jp>



この広報紙は一部赤い羽根共同募金配分金によって作成されたものです。

<https://www.facebook.com/aichi7830>



被害者サポートセンターあいち 新理事ご挨拶



理事
杉岡 正典
愛知県臨床心理士会理事



はじめまして。このたび愛知県臨床心理士会として参加させていただくことになりました杉岡正典と申します。普段は大学の学生相談室でカウンセリング業務に従事しています。人は生まれてからこの世を去るまで多くの人と出会い、そして別れます。予期していた別れもあれば、全く予期しない突然の離別もあります。被害に遭い、当たり前には続かずだった生活、目標、希望を失うこともあります。失ったものは取り戻せない。この圧倒的な現実を前に、人はどうしてそれを受け止めることができるのか。そして、その過程に寄り添う支援者には一体何ができるのか。私自身は手探りですが、臨床心理士として関わっていく中で、他の支援スタッフ、被害に遭われた方に学びながら、この問いに向き合っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



理事
佐藤 俊之
トヨタ自動車総務部総務室担当部長



初めてお目にかかります。トヨタ自動車の佐藤と申します。この度、ご縁を頂戴致しまして、「被害者サポートセンターあいち」の理事を拝命させて頂きました。大変恐縮ながら、本センターの存在や活動につきまして、今回初めて前任の者より伺った次第で、全くの不勉強な状態です。メディア等を通じまして、犯罪被害に遭われた方々のご苦労や大変さを、自分事として落とし込めない距離間の中で拝見する機会がございましたが、今回頂戴致しましたこのご機会を通じまして、大変難しい活動であることを十分に承知しながら、自身の役割を一日も早く見定めるために、知見を深める努力を重ねると共に、受容・共感・思いやりといった利他の心を成長させ、何とか関係される皆様方に対しまして、微力ながら少しでもお役に立てられればと存じます。今後のご指導・ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

「ホンデリング、本でひろがる支援の輪」

●感謝状を贈呈しました。

ホンデリング活動で、CD、本500冊を寄贈していただいた国際ソロプチミスト豊橋様に感謝状を贈呈しました。



●ホンデリングBOX設置しました！

株式会社ICC様(一宮市)が、ホンデリング用の回収箱の設置をし、フリーペーパーによる広報で協力を呼びかけてくださいます。



ホンデリングって？

ホンデリングとは、皆さんから本を寄贈していただき、その売却代金をご寄付として、犯罪被害に遭われた方々への支援活動に役立てるプロジェクトです。

読み終えた本・CD・DVD・ゲームなどを5冊(点)から無料で宅配業者が集荷に伺います。

方法1) Webから簡単お申し込み

被害者サポートセンターあいち専用QRコードです。必要事項を直接入力、集荷希望日を指定してお申し込みいただけます。



方法2) お電話でお申し込み

サポートセンターあいちのホームページ「古本5冊からの支援」から「ホンデリング申込用紙(贈与承諾書)」をダウンロードし、必要項目を記入してバリューブックスへお電話でお申し込みください。

バリューブックス TEL.0120-826-295



重要!

寄付お申し込みフォーム内のセンターコード(個別コード)欄にはN25と入力してください。

センターコード(個別コード)
N25
別) N01 (センターコード 半角英数字3桁)
※センターコード不明の場合はこちらで参照の上お申込みください。未記入の場合は全国被害者支援ネットワークとさせていただきます。

●ISBNコード(規格品番)の付いた本・CD・DVD・ゲームをお送りください。買い取れるもの、買い取れ無いものは、下記でご確認いただけます。
<https://www.hondering.jp/>

広報啓発活動報告

●「命の大切さを学ぶ教室」

企業や学校での犯罪被害者遺族講演活動や、各慈善団体への卓話として「命の大切さを学ぶ教室」の開催を随時受け付けています。

企業での講演活動

7月6日(土)安城市文化センター(マツパホール)にて大興運輸株式会社の安全品質大会が開催された中で、交通講話の講演をさせていただきました。



講師: 自助グループ「絆」岡田彩伽さん

新聞に掲載されました(中日新聞 2019年6月14日)



「命の大切さを学ぶ教室」は、赤い羽根共同募金と公益財団法人キワニス日本財団の助成金で開催しています。

●予告「地下鉄に乗ったら見つけて下さい!」

犯罪被害者週間(11月25日~12月1日)に向けて、10月から地下鉄東山線、鶴舞線を走る1編成に広報啓発をスタート! 1年間のロングスパンで実施します。どうぞお出かけの際には探してみてください。



講演開催実績・今後の予定

開催日	開催校・企業等
4月10日	中部大学第一高等学校
4月14日	岡崎青年会議所
4月18日	名古屋東山ロータリークラブ
4月25日	愛知県昭和警察署署員教養
6月12日	更生保護サポートセンターみどり
6月13日	名古屋市立南中学校
6月14日	岩倉ライオンズクラブ
6月24日	名古屋市立萩山中学校
6月25日	名古屋市立萩山中学校
6月27日	名古屋拘置所
7月3日	春日井市立藤山台中学校
7月6日	大興運輸株式会社
7月10日	津島市立暁中学校
7月11日	名古屋市立天神山中学校
7月11日	愛知みずほ大学瑞穂高校
7月16日	東栄町立東栄中学校
7月17日	刈谷市立雁が音中学校
8月21日	株式会社NATION.
9月10日	名古屋千種ロータリークラブ
9月10日	北名古屋市立西春中学校
9月11日	名古屋工業高等学校
9月12日	北名古屋市立西春中学校
9月20日	北名古屋市立西春中学校
9月30日	名古屋市立昭和橋中学校
10月4日	名古屋市立桜丘中学校
10月21日	弥富市立十四山中学校
10月28日	愛知県立豊明高等学校
10月31日	愛知県立起工業高等学校
11月14日	愛知県立幸田高等学校
11月14日	知多市立知多中学校
11月15日	碧南市立新川中学校
11月18日	愛知江南学園 誠信高等学校
12月2日	豊川市立中部中学校
12月2日	名古屋市立神沢中学校
12月9日	株式会社豊田自動織機
12月9日	愛知県立知立東高等学校
12月10日	愛知県立古知野高等学校

●名古屋市委託事業「犯罪被害者等支援研修会」

5月28日(火)と6月6日(木)名古屋市区役所等の職員に向けて研修を行いました。

